

平成 29 年度	<b>健康部の取り組み実績</b>
	<部の構成> 健康総務課、国民健康保険室、年金児童手当課、医療助成課、保健所(保健企画課、保健衛生課、保健予防課、保健センター)

※保健所については、別途、取り組み実績を作成しています。

## 1. 重点施策・事業

<b>(1) 「健康医療都市ひらかたコンソーシアム」連携事業の推進</b>	
<b>目標</b>	市内の充実した社会資源を最大限に活用し、市民の健康増進や地域医療のさらなる充実、災害時における医療救護体制の強化を図るため、健康医療都市ひらかたコンソーシアムに掲げる8つの分野の連携事業に基づき、構成団体と連携して、災害医療訓練をはじめ、市内の医療機関への医療通訳士派遣や小中学生に対する健康教育、健康づくり・介護予防、産後ケア事業、健康医療に関する情報発信などの連携事業を推進します。
<b>取り組み</b>	健康医療都市ひらかたコンソーシアム5周年記念事業として、健康・医療・福祉フェスティバルと同日に、在宅医療をテーマとした講演会を開催するとともに、コンソーシアムの5年間の取り組みを紹介したパンフレットを作成します。また、平成27年6月から実施している医療通訳士登録派遣事業は、さらなる派遣体制の安定を図り、かつ、対象言語の拡大を図るため、第3回医療通訳士養成講座を実施します。 平成29年度当初予算：5,972千円
<b>実績</b>	10月22日にコンソーシアム5周年記念事業として、やなせななさんによる講演会「大切な人と生きること～在宅医療を考える～」を開催し、207人の参加がありました。また、5年間の取り組み実績をまとめたパンフレット及び記念品のクリアファイルを作成し、配布しました。 医療通訳士登録派遣事業については、9月から10月にかけて、養成講座を実施しました。 平成29年度決算：4,909千円
<b>取り組みに対する達成状況</b> <span style="float: right;">【 ○ 】</span>	

<b>(2) 救急医療体制の整備</b>	
<b>目標</b>	本市には、北河内夜間救急センターや枚方休日急病診療所などの初期救急医療機関から高度救命救急医療機関までが整備されており、この機能を維持し、引き続き確保します。また、老朽化した医師会館及び休日急病診療所の市立ひらかた病院整備後の有効活用地への移転にあわせて、初期救急医療体制について検討を行います。

取り組み	<p>関西医科大学附属病院をはじめとする救急医療機関を支援するとともに、北河内夜間救急センターの事務局として、年間を通じた夜間小児救急医療の円滑な提供に努めます。また、医師会館及び休日急病診療所の移転とあわせて、初期救急医療体制のあり方について、関係諸団体、諸機関との協議・調整を行いながら検討を進めます。</p>
	<p>平成 29 年度当初予算：239,876 千円</p>
実績	<p>関西医科大学附属病院をはじめとする救急医療機関に対して支援を行いました。北河内夜間救急センターについては、受診対象を中学 3 年生までに拡充し、夜間における小児救急医療の円滑な提供に努めました。</p>
	<p>平成 29 年度決算：234,878 千円</p>
<p><b>取り組みに対する達成状況</b> 【 ◎ 】</p>	

<p><b>(3) 災害時の医療救護体制の再構築</b></p>	
目標	<p>災害時の医療救護体制の強化に向けて、関係機関との連携を進めます。</p>
取り組み	<p>災害時の医療救護体制の強化に向けて、関係機関との協議・調整を行いながら、国が広域的に行う大規模地震時医療活動訓練にあわせた訓練を実施するとともに「枚方市災害時医療救護活動マニュアル」の策定を進めます。</p>
	<p>平成 29 年度当初予算：2,064 千円</p>
実績	<p>7 月 29 日の国の大規模地震時医療活動訓練にあわせ、枚方市災害医療対策会議として参画し、拠点応急救護所の設置訓練及び傷病者への医療救護活動に係る医師会医療班と DMAT・AMAT との協働連携訓練を実施しました。3 月 9 日には、災害時における拠点応急救護所の設置施設である災害時医療協力病院の佐藤病院と連携訓練を実施しました。</p> <p>また、「枚方市災害時医療救護活動マニュアル」の策定に向けた取り組みを進めました。</p>
	<p>平成 29 年度決算：1,542 千円</p>
<p><b>取り組みに対する達成状況</b> 【 ◎ 】</p>	



<p><b>(4) 第 3 次枚方市食育推進計画の策定</b></p>	
目標	<p>子どもから大人まで市民一人ひとりが自らの「食」について考え、行動することを目的に、食育を総合的かつ計画的に推進する指針として「第 3 次枚方市食育推進計画」を策定します。</p>
取り組み	<p>平成 28 年 3 月に策定された国の第 3 次食育推進基本計画を踏まえ、本市においても食育基本法第 18 条に基づく市町村計画を策定するため、「食に関する市民意識調査」等を実施して基礎データの収集を行い、平成 30 年度から平成 35 年度までを計画期間とする「第 3 次枚方市食育推進計画」を策定します。</p>
	<p>平成 29 年度当初予算：2,024 千円</p>

実績	第3次枚方市食育推進計画の策定にあたり、審議会に諮問して会議を4回開催し、「食に関する市民意識調査」（平成29年6月17日～7月8日実施）の結果をもとに、食をめぐる現状と課題を確認したうえで、第3次計画の基本目標や基本方針、指標等について審議を行い、平成29年12月に計画策定にかかる答申を受けました。その答申に基づき、平成30年3月に第3次枚方市食育推進計画を策定しました。
	平成29年度決算：1,626千円
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

<b>(5) 国民健康保険特別会計の財政健全化</b>	
目標	累積赤字の解消を図り、平成30年度から施行される国民健康保険制度の広域化の準備を進めます。
取り組み	滞納処分強化等による保険料収納率の向上、ジェネリック医薬品の利用促進等による医療費の適正化、一般会計からの基準外繰入金削減等の取り組みを総合的に進めます。また、広域化に関しては、都道府県が国保財政の主体となることを踏まえ、大阪府や府内自治体の動向も把握し、スムーズに新制度に移行できるよう準備を進めます。
実績	<p>保険料収納率について、収納対策の強化により、現年分90.52%、滞納繰越分29.98%と昨年度実績を上回ることができました。</p> <p>こうした結果、単年度収支は8億3,925万円の黒字となり、累積赤字の解消を図り、基準外繰入金の削減等の取り組みを進めることができました。</p> <p>国民健康保険制度の広域化に向けて、平成30年度保険料率の算定等の対応を進めました。</p>
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

<b>(6) 特定健康診査・特定保健指導を中核とする保健事業の推進</b>	
目標	国民健康保険被保険者の健康寿命の延伸、医療費増加の抑制を図るため、生活習慣病の予防等を目的とした保健事業を計画的に推進し、特定健康診査の受診や特定保健指導の利用につなげます。
取り組み	<p>「第3期特定健康診査等実施計画」「第2期データヘルス計画」を策定し、PDCAサイクルに基づく事業展開を図ります。</p> <p>特定健康診査結果データから糖尿病性腎症のリスクの高い対象者を抽出し、希望者に6ヵ月間の専門的な保健指導プログラムを新たに提供することで、人工透析への移行防止等の重症化予防を図ります。</p> <p>生活習慣の改善によって予防効果が大きな40歳代の特定健康診査受診率の向上を図るため、診査対象前の35歳から39歳の国民健康保険被保険者を対象に、インターネットを活用した郵送型簡易健診を実施します。</p>
平成29年度当初予算：325,966千円（事業全体の予算を計上）	

実績	平成 30 年度から 35 年度を計画期間とする「第 3 期特定健康診査等実施計画・第 2 期データヘルス計画」を策定しました。
	糖尿病性腎症重症化予防事業は、26 人に 6 ヶ月間の保健指導を実施しました。 郵送型簡易健診は、35 歳から 39 歳の被保険者 498 人の申し込みがあり、結果に応じた健康情報を提供しました。
	平成 29 年度決算：281, 478 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

(7) 福祉医療費助成事業の運営	
目標	誰もが心身ともに健康に暮らせるまちをめざし、医療費の一部を助成することで、子どもの健やかな育成や高齢者・障害者等の健康保持及び福祉の増進に努めます。
取り組み	大阪府において、福祉医療費助成制度の改正が進められていることから、その動向を注視し、適切に実施します。また、子ども医療費助成（高校生世代までの拡充への財源）を含めた枚方市医療費助成制度の課題整理を行います。
実績	大阪府において、平成 30 年 4 月以降、持続可能な制度として制度改正が行われたことに伴い、本市でもそれにあわせて、9 月定例会で条例改正案を提出し、可決されました。円滑な制度実施に向けて、市民や関係機関等へ新たな助成制度の周知に努めました。また、子ども医療費助成の年齢拡大等についても引き続き課題整理を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

## 2. 行政改革・業務改善

### ◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
8-1. 国民健康保険特別会計の経営健全化（収納率の向上）	被保険者の資格管理をより適正に行い、差押等の滞納整理体制を強化するなどの取り組みを重点的に進めるとともに、口座振替率の向上により、現年分収納率 90%と滞納繰越収納率 24%をめざします。
実績	保険料の収納については、滞納処分の適切な実施や債権回収課との連携の強化等により、収納率は滞納繰越分において昨年度を 11.16 ポイントと大きく上回りました。現年分についても、目標の 90%を達成、昨年度を 0.45 ポイント上回りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
8-2. 国民健康保険特別会計の経営健全化（特定健康診査の受診率の向上）	医療費の抑制を図るため、特定健診未受診者への受診勧奨の強化等を進め、受診率の向上を図るとともに、生活習慣病予防及び重症化予防に向けた取り組みを進めます。
<b>実績</b>	<p>特定健診未受診者対策として、郵送型血液検査キットを活用した簡易な健診を継続実施するとともに、通院中の方も特定健診対象者であることの周知や、電話やはがきによる個別的な受診勧奨を実施しました。</p> <p>特定健康診査結果データから糖尿病性腎症のリスクの高い対象者を抽出し、6ヵ月間の専門的な保健指導プログラムを提供する糖尿病性腎症重症化予防事業を実施しました。</p>
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
8-3. 国民健康保険特別会計の経営健全化（ジェネリック医薬品の利用促進等）	ジェネリック医薬品の利用促進に向けた啓発や被保険者個人への通知、レセプト点検等給付審査によって、医療費の適正化を進めます。
<b>実績</b>	<p>ジェネリック医薬品希望カードの配布（保険証発送時、全世帯）、ジェネリック差額通知の発送（年2回）等を実施しました。</p> <p>レセプト点検等給付審査については、医科・歯科・調剤レセプトの内容点検に加え、鍼灸の申請書についても業者委託により医科レセプトとの突合点検を行い、医療費の適正化及び点検による財政効果の向上を図りました。</p>
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
21. 国民健康保険・医療助成システムの再構築	国民健康保険・医療助成システムについては、国民健康保険制度の広域化にあわせて再構築を行うため、中核市に対応可能なパッケージシステムを採用し、開発を進めています。今後もカスタマイズ等の経費や保守運用に要する経費の削減をめざします。今年度はテスト運用等を完了し、平成30年度からの安定的な運用環境を構築します。
<b>実績</b>	平成28年度から29年度の2ヵ年でシステム再構築を進め、平成30年度の国民健康保険制度の広域化にあわせて新システムを稼働しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
国民健康保険・医療助成システムの再構築	国民健康保険・医療助成システムについては、国民健康保険制度の広域化にあわせて再構築を行うため、中核市に対応可能なパッケージシステムを採用し、開発を進めています。今後もカスタマイズ等の経費や保守運用に要する経費の削減をめざします。今年度はテスト運用等を完了し、平成 30 年度からの安定的な運用環境を構築します。
<b>実績</b>	平成 28 年度から 29 年度の 2 カ年でシステム再構築を進め、平成 30 年 2 月から医療助成課で、同年 3 月から国民健康保険室で順次システムを本稼働させました。
<b>取り組みに対する達成状況</b> 【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
民間事業者のノウハウの活用	糖尿病性腎症重症化予防事業の実施にあたり、専門性を有する事業者へ委託し、利用者に効果的な保健指導プログラムを提供します。 後期高齢者医療被保険者の増加に伴い、各種申請・届出等のデータ入力件数が大幅に増加しているため、データ入力業務を民間事業者へ委託します。
<b>実績</b>	糖尿病性腎症重症化予防事業の実施にあたり、専門性を有する事業者へ委託し、利用者に効果的な保健指導プログラムを提供しました。 後期高齢者医療被保険者の増加に伴い、各種申請・届出等のデータ入力業務を民間事業者へ委託しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b> 【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
子育てワンストップサービスの導入	マイナンバーカード対応のマイナポータルについて、本格運用開始（秋を目処）にともない、児童手当の手続きの一部に子育てワンストップサービスを導入し、電子申請での受付、情報連携による添付書類の省略化等、利便性の向上を図ります。
<b>実績</b>	所得情報の情報連携が 11 月から実施されたことにより、所得証明の添付を省略しました。しかし、年金機構等との情報連携が国において開始されておらず、紙媒体での添付資料をいまだ必要とすることから電子申請の実施には至っていません。
<b>取り組みに対する達成状況</b> 【 △ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
休日開庁の実施	6月を除き、毎月第4日曜日に申請受付を実施します。児童手当の手続きは、異動手続き時に市民室にて行いますが、その中で個別対応を要する方や児童扶養手当、特別児童扶養手当、子ども医療費助成、ひとり親家庭医療費助成、老人医療費助成、身体及び知的障害者医療費助成・未熟児養育医療給付の申請受付を行います。
<b>実績</b>	従来から実施している8月を除く期間で、計130人が来庁し各種手続きを行いました。
<b>取り組みに対する達成状況</b> 【 ◎ 】	

### 3. 予算編成・執行

#### ◆国民健康保険特別会計の予算編成

保険料収納率の向上等、財政健全化・赤字解消計画の取り組みの成果や、国の支援策による低所得者への保険料軽減措置の拡充、高額療養費制度の自己負担限度額引き上げの影響等を踏まえ、平成29年度当初予算は、平成28年度に引き続き、一般会計からの基準外繰入金を見込まずに保険料率を算定し、予算編成を行いました。

<b>実績</b>	平成30年度当初予算編成にあたり、国民健康保険制度の広域化に向けて費目の再編を図るとともに、平成30年度保険料の算定にあたっては、一般会計からの基準外繰入れを見込まず、平成36年度の府内保険料率統一化に向けた激変緩和措置を講じました。
<b>取り組みに対する達成状況</b> 【 ◎ 】	

### 4. 組織運営・人材育成

◆健康寿命の延伸のための施策展開をはじめ、大規模な自然災害に備えた健康危機管理体制の強化や在宅医療の推進、保健師等の専門職の人材育成については、庁内、部内の連携を強化して取り組みます。

<b>実績</b>	災害時医療協力病院の佐藤病院と連携訓練等、災害医療対策についての取り組みを部内全体で実施するとともに、保健師の人材育成については、新たに作成した「保健師研修体系・研修計画」に基づき、組織的・計画的な人材育成体制の構築に取り組みました。
<b>取り組みに対する達成状況</b> 【 ◎ 】	

- ◆「枚方市新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づいて平成 27 年度に策定したマニュアルを踏まえ、研修を実施するとともに、班体制の整備や訓練実施に向けた関係課との検討・協議を行います。

<b>実績</b>	新型インフルエンザ等が発生した場合に、感染拡大防止など必要な対策を適切に実施できるよう、8月28日に本部研修会を開催するとともに、枚方市が実施すべき発生段階に応じた行動について、各対策班ごとの会議を行いました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

- ◆健康・医療・福祉フェスティバルや健康医療都市ひらかたコンソーシアム 5 周年記念事業、ひらかた食育カーニバル、健康のつどいなど関係団体と連携した事業の実施にあたっては、部内各課の協力・連携を図り、来場者の安全確保に努めるとともに、円滑に運営します。

<b>実績</b>	部内各課で連携し、10月22日に健康・医療・福祉フェスティバル及び健康医療都市ひらかたコンソーシアム 5 周年記念事業、2月10日にひらかた食育カーニバル、3月29日に健康のつどいを開催しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

- ◆朝礼や定期的な課内会議などで職員間での情報共有化を行い、また、OJT を活用し新任職員のスキルアップを図るなど、個々の職員の能力向上・組織力向上に努めます。

<b>実績</b>	健康・保健・医療等の関連施策の調整を迅速かつ効率的に行うため、部内会議を定期的に行い情報共有に努めるとともに、各種事業の周知について、部内で連携して取り組みました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

## 5. 広報・情報発信

- ◆健康医療都市ひらかたコンソーシアム 5 周年記念事業として、コンソーシアムの 5 年間の取り組みを紹介したパンフレットを作成して市民・関係者に幅広く情報発信を行います。

<b>実績</b>	健康医療都市ひらかたコンソーシアム設立 5 周年を記念して、健康医療都市ひらかたコンソーシアムの取り組みや各構成団体の概要を紹介するパンフレット約 5,000 部を発行し、関係機関やイベントの来場者等へ配付しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

- ◆FM ひらかたを通して、定期的に、健診の受診方法や結果の見方、生活習慣病予防のコツなど健康に役立つ様々な情報を発信し、市民の健康づくりを応援します。

<b>実績</b>	FM ひらかたの番組「けんしんで安心」を 6 回放送し、特定健康診査等の保健事業の周知や健康に役立つ情報を発信しました。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	
【 ◎ 】	

- ◆「第3次枚方市食育推進計画」及び「第3期特定健康診査等実施計画」の策定にあたり、市民意見聴取を実施します。

<b>実績</b>	平成29年12月20日から平成30年1月12日まで、各計画の素案及び概要版を各施設及び市ホームページに公表し、市民意見聴取を実施しました。 その結果、両計画とも市民からの意見はありませんでした。
<b>取り組みに対する達成状況</b>	<b>【 ◎ 】</b>